

# きづがわしの水道

～安心・安全な生活と快適な暮らしを支える水道～



タツタタワー木津川市

## 平成29年度水道事業会計 決算の概要

### 収益的収支・税込

(単位:万円)

項目	平成29年度 決算	平成28年度 決算	比較
収入	水道料金	124,105	121,375
	手数料	591	608
	下水道負担金	6,452	6,538
	他会計負担金	1,113	1,321
	財政調整基金繰入金	11,000	13,500
	長期前受金等戻入額	29,673	28,923
	その他(広告収入等)	685	531
	計	173,619	172,796
支出	職員人件費	15,614	15,390
	動力費	12,584	11,422
	薬品費	452	457
	受水費	43,404	43,296
	検針委託料	2,377	2,284
	修繕料	4,652	5,735
	支払利息	3,326	2,115
	減価償却費	73,599	70,479
	貸倒引当金	1,103	998
	その他(施設維持費等)	12,454	14,956
	計	169,565	167,132
差引		4,054	5,664

平成29年度水道事業会計の決算が9月市議会定例会において認定されましたので、その概要をお知らせいたします。

水道事業会計は、水道水をつくり、施設の維持管理のための経費をあつかう収益的収支と、水道管の更新や施設の建設などをおこなう資本的収支に分かれています。

まず、収益的収支について、紹介します。平成29年度は、簡易水道事業を水道事業に統合した後、最初の決算となりました。ご使用いただいた水量は約755万 $\text{m}^3$ で、水道料金として12億4,105万円の売上がありました。施設の維持管理や営業活動、減価償却費などの経費は16億9,565万円でした。簡易水道事業を統合したことで、経常的な経費は増加していますが、水道料金の増加などにより、赤字補てんのための財政調整基金繰入金 は前年度に比べ2,500万円削減できました。

次に、資本的収支では、新規契約などによる加入金1億937万円のほか、施設耐震化事業による国庫補助金や一般会計からの出資金などの収入がありました。建設改良費では、新しい山城配水池が完成し給水を開始したほか、木津川台配水池躯体改修工事、吐師受水場のテレメーター装置取替工事、水道管の布設替工事(延長3,371.4m)、舗装復旧工事(面積481 $\text{m}^2$ )などおこないました。また、開発に伴う分担金収入13億1,176万円は、将来の施設更新の財源とするため、全額を財政調整基金に積み立てました。

### 資本的収支・税込

(単位:万円)

項目	平成29年度 決算	平成28年度 決算	比較
収入	加入金	10,937	14,195
	工事負担金	2,455	3,955
	一般会計出資金	11,473	2,957
	国庫補助金	1,553	402
	開発分担金等	131,176	61,119
	企業債	19,320	0
	計	176,914	82,628
支出	建設改良費	70,093	44,924
	企業債償還金	8,012	3,944
	財政調整基金積立金	131,176	61,119
	計	209,281	109,987
差引		△ 32,367	△ 27,359

※資本的収支の差額は、過年度留保資金等で補てんしています。

### 業務量

項目	平成29年度	平成28年度	比較
年度末給水人口(人)	76,378	73,919	2,459
年度末給水戸数(戸)	29,818	28,498	1,320
年間配水量( $\text{m}^3$ )	8,323,580	8,115,533	208,047
年間給水量( $\text{m}^3$ )	7,550,391	7,372,437	177,954
有収水量率(%)	90.71	90.84	△ 0.13
給水原価・税抜(円/ $\text{m}^3$ )	176.11	175.54	0.57
供給単価・税抜(円/ $\text{m}^3$ )	152.21	152.45	△ 0.24

給水原価とは、1 $\text{m}^3$ の水道水をつくるために使った費用で、前年度より0.57円高くなっています。

また、供給単価とは、水道水1 $\text{m}^3$ 当たりの売上高で、前年度より0.24円少なくなっています。

簡易水道事業の統合により、水道事業の経営状況がやや厳しくなったことが、表れています。

# 企業債の状況

(単位:万円)

区分	平成28年度 末残高	平成29年度 借入額	平成29年度 元金償還額	平成29年度 末残高
水道事業債	94,005	19,320	5,404	107,921
簡易水道事業債	94,435		2,608	91,827
計	188,440	19,320	8,012	199,748

水道施設を建設するために、財務省や地方公共団体金融機構から借りた企業債の平成29年度末残高は、19億9,748万円となっています。

また、簡易水道事業債の元利償還金のうち、約55%が国からの財政支援として、普通交付税に算入されますので、水道事業会計の実質的な借金は、14億9,243万円です。

# 財政調整基金の状況

(単位:万円)

平成28年度 末残高	平成29年度 取崩額	平成29年度 積立額	平成29年度 末残高
230,041	11,000	131,176	350,217

水道事業会計の財政調整基金は、平成29年度末で35億217万円の残高となっています。

将来の施設更新に備えて、財政調整基金を温存しながら、企業債で計画的に資金を調達していきます。



新しい山城配水池は、ステンレス製の2池構造で、容量は1,700m<sup>3</sup>となっていて、平成30年2月20日から給水を開始しました。



平成29年4月観音寺浄水場見学会

# 財政収支計画との比較

## 収益的収支・税込

(単位:万円)

項目	平成28年度 決算	平成29年度 決算	平成29年度 計画	平成29年度 比較	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
収入							
水道料金	121,375	121,769	123,278	△ 1,509	124,658	127,316	130,222
水道料金(簡水)		2,336	2,273	63	2,250	2,249	2,247
手数料	608	590	446	144	446	526	526
下水道負担金	6,538	6,452	6,698	△ 246	6,698	6,698	6,698
他会計負担金	1,321	364	179	185	179	179	179
一般会計負担金(簡水)		749	2,327	△ 1,578	2,895	3,134	3,129
財政調整基金繰入金	13,500	11,000	11,000	0	8,500	5,500	0
長期前受金等戻入額	28,923	27,417	35,578	△ 8,161	38,393	38,011	37,461
長期前受金等戻入額(簡水)		2,256	1,104	1,152	1,078	1,064	1,059
その他(広告収入等)	531	685	377	308	378	378	378
その他(簡水)		1	665	△ 664	0	0	0
計	172,796	173,619	183,925	△ 10,306	185,475	185,055	181,899
支出							
職員人件費	15,390	15,614	16,043	△ 429	16,152	16,262	13,302
動力費	11,422	12,198	12,910	△ 712	13,055	13,333	13,637
動力費(簡水)		386	505	△ 119	500	500	499
薬品費	457	440	453	△ 13	458	468	479
受水費	43,296	43,404	45,100	△ 1,696	45,178	45,865	42,858
検針委託料	2,284	2,319	2,198	121	2,222	1,107	1,160
修繕料	5,735	4,466	6,018	△ 1,552	6,018	6,073	6,129
修繕料(簡水)		186	250	△ 64	250	252	255
支払利息	2,115	1,973	2,066	△ 93	2,132	1,976	1,810
支払利息(簡水)		1,353	1,540	△ 187	1,493	1,441	1,384
減価償却費	70,479	67,827	76,146	△ 8,319	76,476	76,297	75,827
減価償却費(簡水)		5,772	4,596	1,176	4,472	4,417	4,369
貸倒引当金	998	1,000	1,000	0	1,000	1,000	1,000
その他(施設維持費等)	14,956	12,156	14,552	△ 2,396	15,531	15,550	18,721
その他(簡水)		471	199	272	198	199	200
計	167,132	169,565	183,576	△ 14,011	185,135	184,740	181,630
差引	5,664	4,054	349	3,705	340	315	269



資本的収支・税込

(単位: 万円)

項目	平成28年度 決算	平成29年度 決算	平成29年度 計画	平成29年度 比較	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
収入							
加入金	14,195	10,937	10,130	807	10,130	12,055	12,166
工事負担金	3,955	2,455	3,000	△ 545	3,000	3,000	3,000
一般会計出資金	2,957	11,473	10,959	514	3,000	0	0
国庫補助金	402	1,553	1,336	217	0	0	0
開発分担金等	61,119	131,176	1,500	129,676	1,000	0	0
企業債	0	19,320	21,190	△ 1,870	0	0	0
計	82,628	176,914	48,115	128,799	17,130	15,055	15,166
支出							
建設改良費	44,924	70,093	64,500	5,593	37,500	37,800	38,200
企業債償還金	3,944	5,404	5,693	△ 289	6,464	6,615	6,770
企業債償還金(簡水)		2,608	2,684	△ 76	2,996	3,483	3,532
財政調整基金積立金	61,119	131,176	1,500	129,676	1,000	0	0
計	109,987	209,281	74,377	134,904	47,960	47,898	48,502
差引	△ 27,359	△ 32,367	△ 26,262	△ 6,105	△ 30,830	△ 32,843	△ 33,336

※資本的収支の差額は、過年度留保資金等で補てんします。

※(簡水)簡易水道事業特別会計は、平成29年4月に水道事業会計へ統合しました。

※平成31年度下半期から消費税率を10%としています。

水道の話題



平成29年7月に市内にお住まいの方から、絵画2点を寄贈していただきました。「岩船寺三重塔」および「アルプスと紅葉」を描いた大作となっており、上下水道部庁舎の正面玄関と階段に、それぞれ展示しています。お近くにお越しの際は、是非ご鑑賞ください。

平成30年3月に京都府営水道ビジョンが改訂されました。

詳しくは、京都府のホームページ(<http://www.pref.kyoto.jp/koei/rv30.html>)をご覧ください。

京都府営水道ビジョン (後期計画期間: 平成30~34年度)



◇安全・美味しい・お得な水道水を飲みましょう！ 編集・発行・ネーミングライツのご相談 木津川市上下水道部水道業務課 TEL:0774-75-1250